



## 2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月7日

上場会社名 株式会社 帝国電機製作所  
 コード番号 6333 URL <http://www.teikokudenki.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 白石 邦記

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員総務本部長 (氏名) 村田 潔

TEL 0791-75-4160

四半期報告書提出予定日 2020年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	17,777	10.1	2,850	102.2	2,903	84.2	1,992	231.0
2019年3月期第3四半期	16,147	4.7	1,409	18.8	1,576	15.3	602	47.9

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 1,796百万円 ( %) 2019年3月期第3四半期 62百万円 ( 95.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	100.85	
2019年3月期第3四半期	30.47	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	34,614	25,948	74.6	1,311.80
2019年3月期	34,310	24,814	72.0	1,249.86

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 25,813百万円 2019年3月期 24,700百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		12.00		12.00	24.00
2020年3月期		15.00			
2020年3月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,450	5.3	3,470	71.3	3,510	57.7	2,570	152.8	130.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	20,408,138 株	2019年3月期	20,408,138 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	730,614 株	2019年3月期	645,583 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	19,758,530 株	2019年3月期3Q	19,759,148 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済情勢について、わが国経済は海外経済の減速の影響を受け、足踏みが続いております。

米国経済は良好な雇用環境が継続する中、底堅い個人消費が支えとなるものの、製造業の低迷等から、力強さを欠いております。中国経済は足許では設備投資等に持ち直しの兆しが見られるものの、減速傾向が続いております。また欧州経済は、製造業の低迷が長期化する中、企業の設備投資意欲が低下する等、本格的な回復にはなお時間を要しております。

上記のとおり、世界経済全体としては力強さを欠く状況にあり、先行きについても米国の通商政策の不確実性等、依然として不透明感があります。

このような状況の中で、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、ポンプ事業は、日本市場においては前期受注が堅調であったことから前期並みの水準を維持し、海外市場においては前期の好調な受注により米国、中国市場を中心に増加いたしました。また電子部品事業の売上高は、製品単価の見直しを行ったことにより増加いたしました。

これらの結果、グループ全体として売上高は17,777百万円（前年同期比10.1%増）となりました。

利益面につきましては、売上の増加に加え、中国子会社の経費削減等により営業利益は2,850百万円（前年同期比102.2%増）、経常利益は2,903百万円（前年同期比84.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,992百万円（同231.0%増）となりました。なお、前年同期については中国子会社の連結修理子会社3社の架空取引等により追加納付の可能性のある税額及び過年度の追加納付税額に対する延滞税・加算税を費用計上しております。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

## (ポンプ事業)

ポンプ事業の売上高は、国内市場においては、主にケミカル機器モータポンプが堅調に推移し、増加いたしました。中国市場においては、ケミカル機器モータポンプ、メンテナンス関連等が堅調に推移し、増加いたしました。また、米国市場においても、主にケミカル機器モータポンプが堅調に推移し、増加いたしました。

その結果、売上高は15,872百万円（前年同期比10.2%増）、連結売上高に占める割合は89.3%となりました。また営業利益は、売上の増加に加え、中国子会社の経費削減が寄与したこと等により2,708百万円（同99.4%増）となりました。なお前年同期については中国子会社の連結修理子会社3社の架空取引等により追加納付の可能性のある税額及び過年度の追加納付税額に対する延滞税・加算税を費用計上しております。

## (電子部品事業)

電子部品事業の売上高は、製品単価の見直しを行ったことから1,499百万円（前年同期比13.1%増）、連結売上高に占める割合は8.4%となりました。

また、営業利益は、売上の増加等により65百万円（前年同期は18百万円の営業損失）となりました。

## (その他)

その他の売上高は、405百万円（前年同期比1.9%減）、連結売上高に占める割合は2.3%となりました。

また、営業利益は、粗利率の改善等により、76百万円（同8.6%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は23,225百万円となり、前連結会計年度末に比べ834百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が713百万円、受取手形及び売掛金が705百万円増加したことによるものであります。固定資産は11,389百万円となり、前連結会計年度末に比べ529百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が201百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、34,614百万円となり、前連結会計年度末に比べ304百万円増加いたしました。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は7,695百万円となり、前連結会計年度末に比べ900百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が459百万円減少したことによるものであります。固定負債は971百万円となり、前連結会計年度末に比べ71百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は、8,666百万円となり、前連結会計年度末に比べ829百万円減少いたしました。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は25,948百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,133百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が1,452百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は74.6%（前連結会計年度末は72.0%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月13日に公表いたしました通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（2020年2月7日）公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,369,290	9,082,930
受取手形及び売掛金	8,112,645	8,818,565
製品	1,746,809	1,683,854
仕掛品	1,998,453	1,758,958
原材料及び貯蔵品	1,924,804	1,773,915
その他	454,876	415,287
貸倒引当金	△215,535	△307,710
流動資産合計	22,391,344	23,225,803
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,862,465	4,618,918
その他（純額）	4,069,393	4,111,913
有形固定資産合計	8,931,859	8,730,831
無形固定資産		
のれん	512,201	367,449
その他	286,052	247,561
無形固定資産合計	798,254	615,010
投資その他の資産	2,188,948	2,043,318
固定資産合計	11,919,062	11,389,160
資産合計	34,310,406	34,614,964
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,883,295	2,424,149
短期借入金	316,160	543,310
未払法人税等	1,493,705	1,376,315
製品保証引当金	27,440	29,244
賞与引当金	489,339	248,614
その他	3,385,874	3,073,567
流動負債合計	8,595,814	7,695,202
固定負債		
長期借入金	78,890	75,460
退職給付に係る負債	450,335	469,651
その他	370,778	426,425
固定負債合計	900,003	971,537
負債合計	9,495,817	8,666,740
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,123,490	3,123,490
資本剰余金	3,311,719	3,311,719
利益剰余金	18,383,679	19,835,906
自己株式	△809,769	△927,791
株主資本合計	24,009,119	25,343,324
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	364,364	427,752
為替換算調整勘定	386,023	93,689
退職給付に係る調整累計額	△58,991	△51,718
その他の包括利益累計額合計	691,396	469,723
非支配株主持分	114,072	135,175
純資産合計	24,814,588	25,948,223
負債純資産合計	34,310,406	34,614,964

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	16,147,351	17,777,335
売上原価	9,673,217	10,514,340
売上総利益	6,474,134	7,262,994
販売費及び一般管理費	5,064,180	4,412,512
営業利益	1,409,954	2,850,482
営業外収益		
受取利息	9,239	9,504
受取配当金	43,133	37,351
受取賃貸料	22,733	25,451
為替差益	53,913	—
スクラップ売却益	24,253	33,379
その他	40,845	36,490
営業外収益合計	194,119	142,177
営業外費用		
支払利息	13,346	20,418
為替差損	—	58,117
その他	14,502	11,008
営業外費用合計	27,849	89,544
経常利益	1,576,223	2,903,115
特別利益		
投資有価証券売却益	139,791	45,414
特別利益合計	139,791	45,414
税金等調整前四半期純利益	1,716,015	2,948,529
法人税等	1,110,095	925,639
四半期純利益	605,919	2,022,890
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,855	30,274
親会社株主に帰属する四半期純利益	602,064	1,992,615

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	605,919	2,022,890
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△411,142	63,388
為替換算調整勘定	△146,892	△297,307
退職給付に係る調整額	14,498	7,273
その他の包括利益合計	△543,536	△226,645
四半期包括利益	62,382	1,796,244
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	61,511	1,770,942
非支配株主に係る四半期包括利益	871	25,302

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（会計方針の変更）

国際財務報告基準（IFRS）を適用する在外連結子会社において、第1四半期連結会計期間よりIFRS第16号「リース」を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することとしました。IFRS第16号の適用については、経過的な取扱いに従っており、会計方針の変更による累積的影響額を第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に計上しております。

この結果、当第3四半期連結貸借対照表において、有形固定資産のその他が111,290千円、流動負債のその他が50,224千円、固定負債のその他が76,354千円それぞれ増加し、利益剰余金が7,564千円減少しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自2018年4月1日至2018年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ポンプ事業	電子部品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	14,408,678	1,325,679	15,734,358	412,993	16,147,351
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	14,408,678	1,325,679	15,734,358	412,993	16,147,351
セグメント利益又は損失(△)	1,358,085	△18,922	1,339,163	70,790	1,409,954

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、特殊機器を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,339,163
「その他」の区分の利益	70,790
四半期連結損益計算書の営業利益	1,409,954

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ポンプ事業	電子部品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,872,609	1,499,412	17,372,021	405,313	17,777,335
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	15,872,609	1,499,412	17,372,021	405,313	17,777,335
セグメント利益	2,708,384	65,196	2,773,580	76,901	2,850,482

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、特殊機器を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,773,580
「その他」の区分の利益	76,901
四半期連結損益計算書の営業利益	2,850,482

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

## 3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

## ① 生産実績

当第3四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	前年同期比 (%)
ポンプ事業 (千円)	16,009,054	4.1
電子部品事業 (千円)	1,499,367	13.1
報告セグメント計 (千円)	17,508,422	4.8
その他 (千円)	265,820	△0.3
合計 (千円)	17,774,242	4.7

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ② 受注状況

当第3四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
ポンプ事業	15,547,452	△12.1	9,262,666	△9.3
電子部品事業	1,495,455	16.8	144,991	15.9
報告セグメント計	17,042,907	△10.2	9,407,657	△9.0
その他	357,033	2.6	58,428	16.4
合計	17,399,940	△9.9	9,466,086	△8.9

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ③ 販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	前年同期比 (%)
ポンプ事業 (千円)	15,872,609	10.2
電子部品事業 (千円)	1,499,412	13.1
報告セグメント計 (千円)	17,372,021	10.4
その他 (千円)	405,313	△1.9
合計 (千円)	17,777,335	10.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。